

年 月 日

消 防 署 長 殿

住 所

申告者 職業（職） 電話

氏 名

車両・船舶・航空機り災申告書

1	り災年月日	年 月 日	り災物件と申告者との関係	所有者・管理者・占有者
	り災場所			
2 車 両	運転者氏名		購入年月	
	用途別		購入金額	
	車両番号		年 式	
	焼けた箇所	消火のため濡れた、汚れた、壊れた箇所		その他
3 船 舶 ・ 航 空 機	船長・機長名		船名・機名	
	用途・機種		就航年月	
	トン数・最大離陸重量		購入金額	
	焼けた箇所	消火のため濡れた、汚れた、壊れた箇所		その他
4 積 載 物	焼けた物	消火のため濡れた、汚れた、壊れた箇所		その他
	り災物件との関係	所有者・管理者氏名		
5	火災保険契約会社名		保険金額	

車両・船舶・航空機り災申告書記載要領

（1の欄）

- 1 り災物件と申告者との関係は、当てはまるものを○で囲んでください。
- 2 り災した場所の欄は、車両などが火災になった場所を記入してください。

（2の欄）

- 1 用途別の欄には、貨物、貨物乗用、タクシー、乗合バス、機関車、客車などの別を記入してください。
- 2 車両番号の欄は、陸運局に届け出ている車両登録番号などを記入してください。

（3の欄）

用途・機種の欄には、客船、貨物船、旅客機、観測機、練習機などの別を記入してください。

（4の欄）

積載物の欄には、損害を受けた物の品名と時価に見積った損害額を記入し、また、申告者と積載物の所有者等が異なる場合にのみ氏名を記入してください。

（5の欄）

車両等の火災保険に加入している場合のみ記入してください。

備 考

- 1 この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
- 2 この申告書は、り災した日から起算して7日以内に提出してください。
- 3 火災によるり災証明を発行する場合、この申告書が出ていると早く発行することができます。
- 4 この申告書でわからないことがありましたら、下記消防署までご連絡ください。

係
消防署
出張所
電 話

記入例

り災した車両ごとに提出してください。
ボールペンで記入してください。

別記様式第6号（表）（第23関係）

申告書を提出する日 令和 3年 4月 5日

大手町消防署長 殿

住 所 千代田区大手町〇丁目×番△号

申告者 職業（職）会社員 電話 03-0000-0000

氏 名 東消 太郎

所有者：持ち主
管理者：管理会社等
占有者：賃借人

火災があった日				車両・船舶・航空機り災申告書			
1	り災年月日	令和3年4月1日	り災物件と申告者との関係	所有者・管理者・占有者			
	り災場所	千代田区大手町 〇丁目×番△号					
2	運転者氏名	東消 太郎	購入年月	平成28年10月1日			
	用途別	乗 用	購入金額	2,140,000 円			
	車両番号	練馬400と7547	年 式	平成21年			
	焼けた箇所		消火のため濡れた、汚れた、壊れた箇所		その他		
3	後部バンパー 左後輪タイヤ		トランクスペースが汚損				
	船長・機長名		船名・機名	用途、車両番号、年式は 自動車検査証を確認して 記入してください。			
	用途・機種		就航年月				
	トン数・最大総重量		購入金額				
4	焼けた箇所		消火のため濡れた、汚れた、壊れた箇所		その他		
	焼けた物		消火のため濡れた、汚れた、壊れた箇所		その他		
			ゴルフバッグ1 クーラーBOX 1				
5	り災物件との関係		所有者・管理者氏名				
	火災保険契約会社名		練馬〇△損保(株)		保険金額	200万円 100万円	

車両等の火災保険に加入している
場合のみ記入してください。

誤記は二重線で訂正
してください。